

2025年3月期第1四半期 決算補足資料

東証プライム 4249

森六ホールディングス株式会社

2024年8月8日



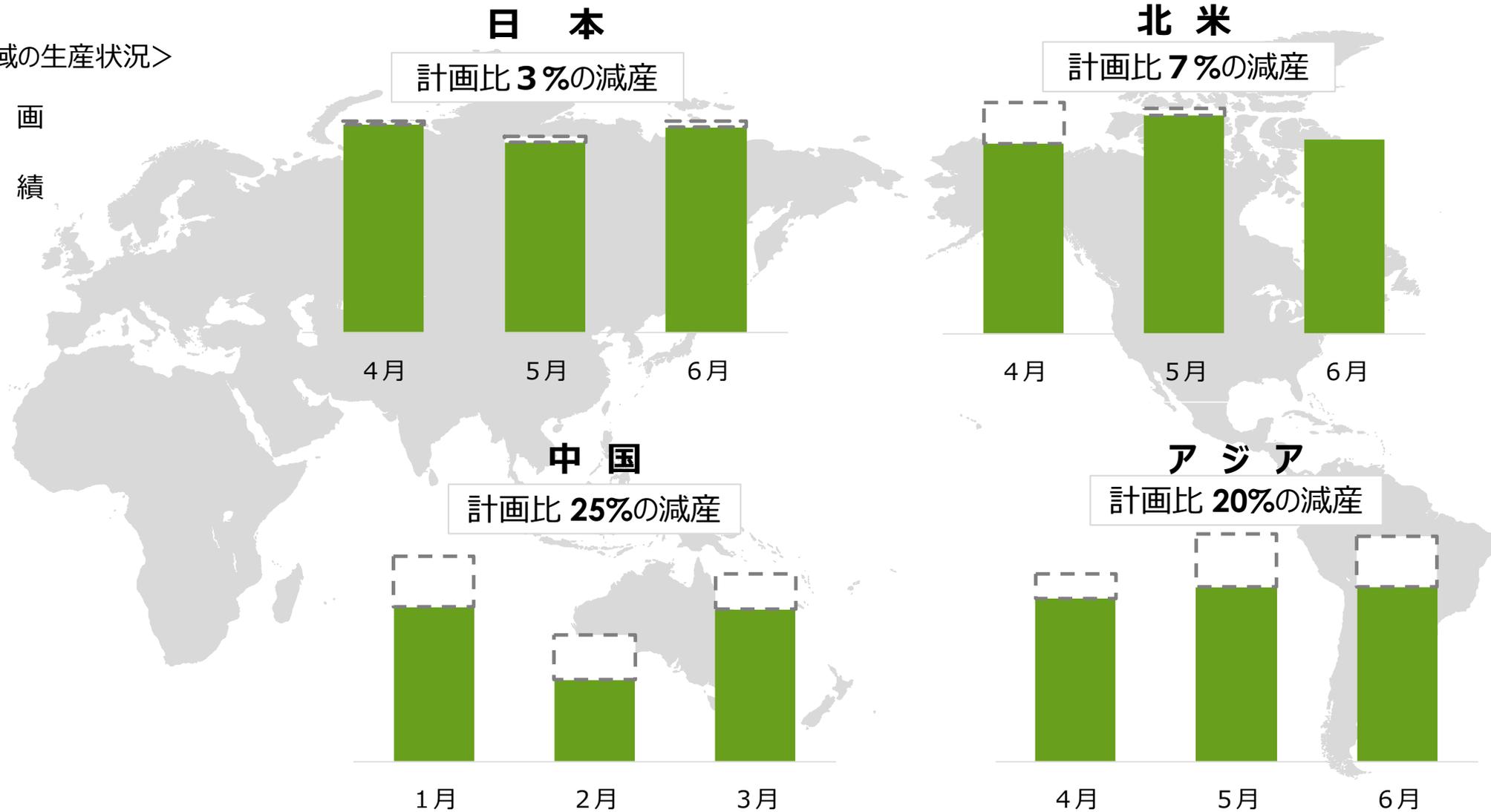
2025年3月期 第1四半期決算

2025年3月期第1四半期 事業環境（対計画比）

EVシフトや現地メーカーとの価格競争により中国で減産が継続、アジアでも2割の減産

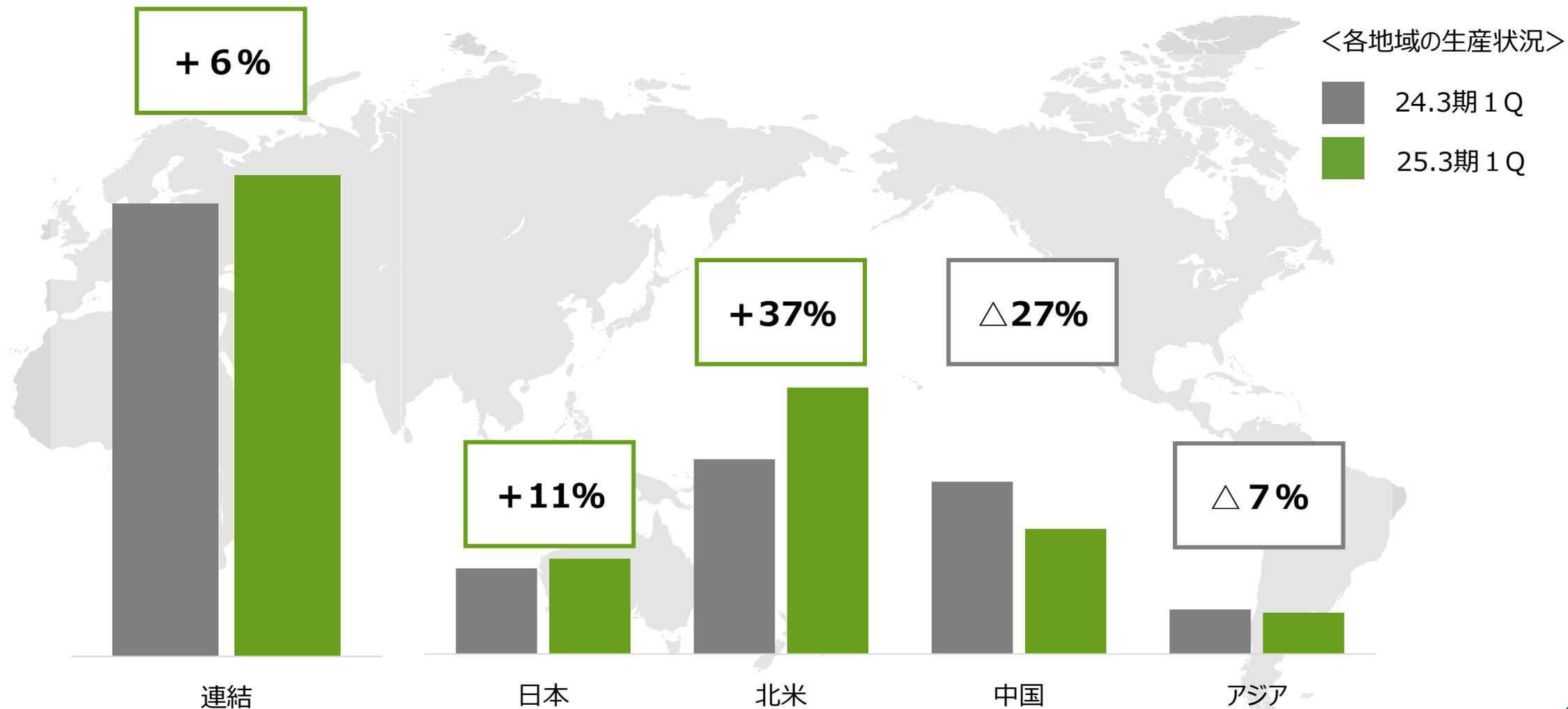
<各地域の生産状況>

□ 計画
■ 実績



2025年3月期第1四半期 事業環境（対前年同期比）

中国の減産が継続するも日本・北米の増産により、生産台数は増加



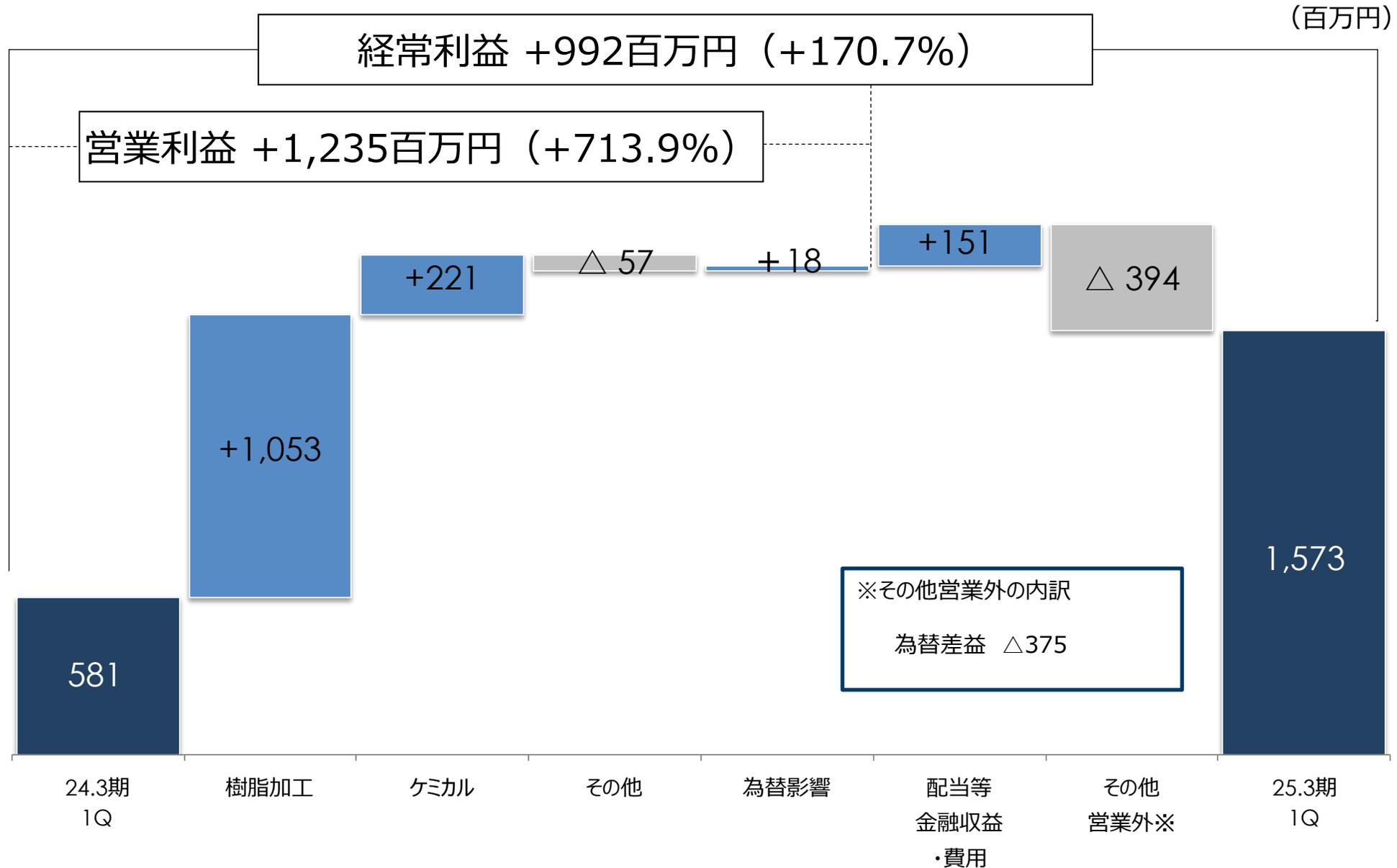
2025年3月期第1四半期 連結業績

中国で減産となったが、日本・北米の増産や生産の安定、為替の影響により、増収増益

(億円)

	24.3期 1Q	25.3期 1Q	増減額	増減率
売上高	325	362	37	11.5%
営業利益	1	14	12	713.9%
営業利益率	0.5%	3.9%	-	-
経常利益	5	15	9	170.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	4	15	11	274.0%
EPS (円)	27.29円	105.34円	78.05	-
為替 (USDドル)	137.5円	155.9円	18.4	13.4%
(中国元)	19.3円	20.6円	1.3	6.7%
ナフサ価格 (円/kl)	67,500円	79,000円	11,500	17.0%

経常利益・営業利益 増減分析



2025年3月期第1四半期 セグメント別業績

樹脂加工製品事業：生産の安定化と生産現場のコスト改善努力により増益

ケミカル事業：自動車関連が苦戦するも、電子材料やものづくり分野が堅調

(億円)

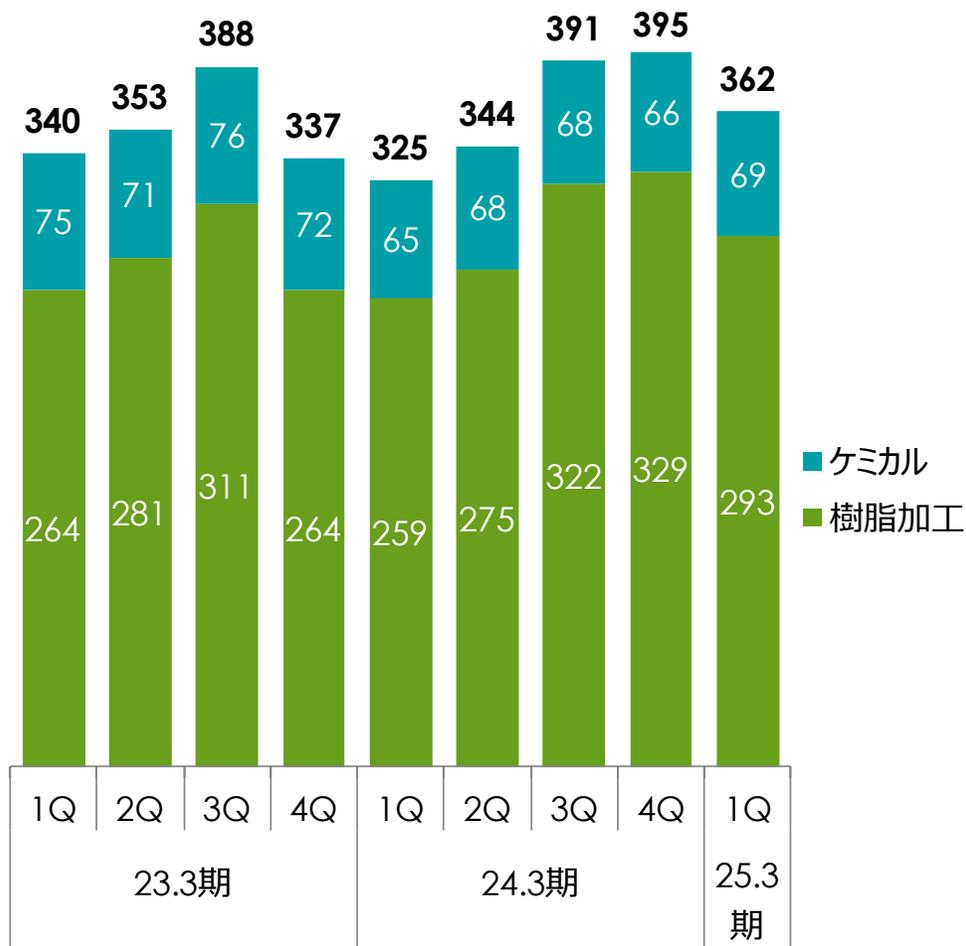
	24.3期 1Q	25.3期 1Q	増減額	増減率
売上高	325	362	37	11.5%
樹脂加工製品事業	259	293	34	13.2%
ケミカル事業 ※	65	69	3	4.9%
営業利益	1	14	12	713.9%
樹脂加工製品事業	△0	9	10	-
ケミカル事業	3	5	2	73.8%
営業利益率(%)	0.5%	3.9%	-	-
樹脂加工製品事業	△0.3%	3.4%	-	-
ケミカル事業 ※	4.9%	8.2%	-	-

※ 「収益認識に関する会計基準」等を適用しない場合の参考値

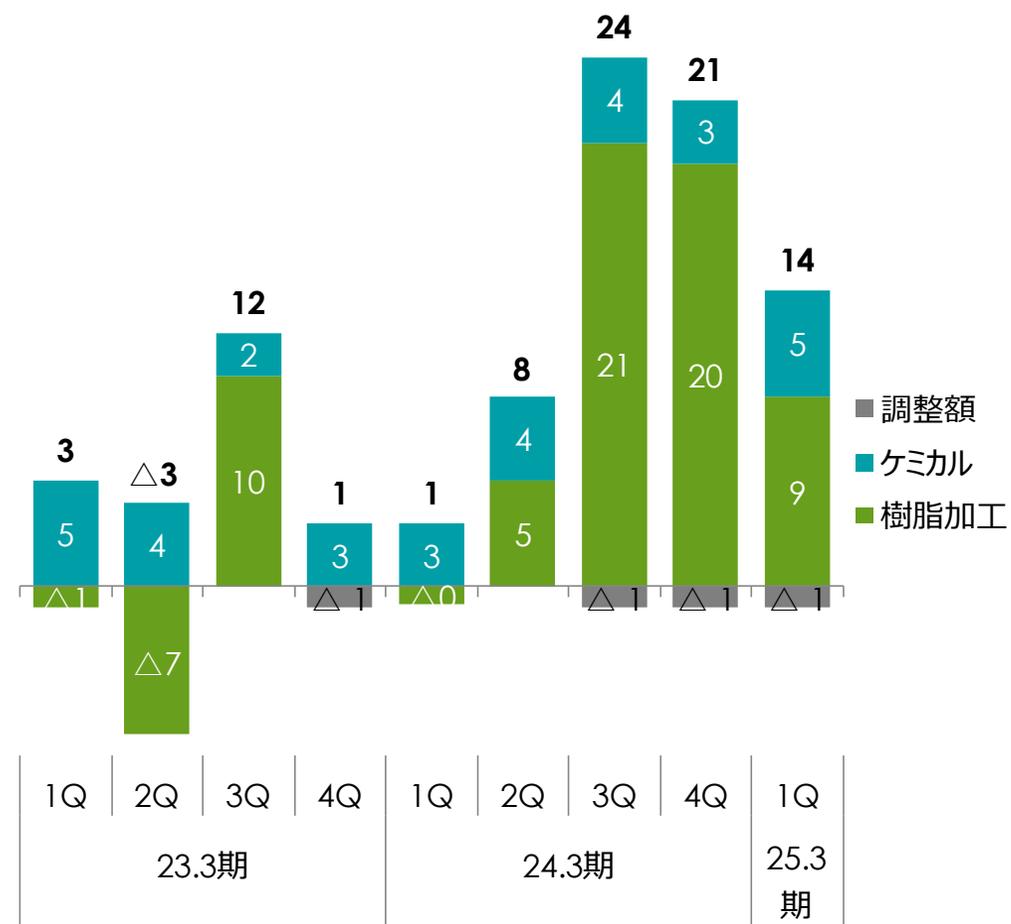
24.3期1Q 売上高177億円、営業利益率1.8% / 25.3期1Q 売上高188億円、営業利益率3.0%

セグメント別・四半期推移

セグメント別・四半期売上高（億円）



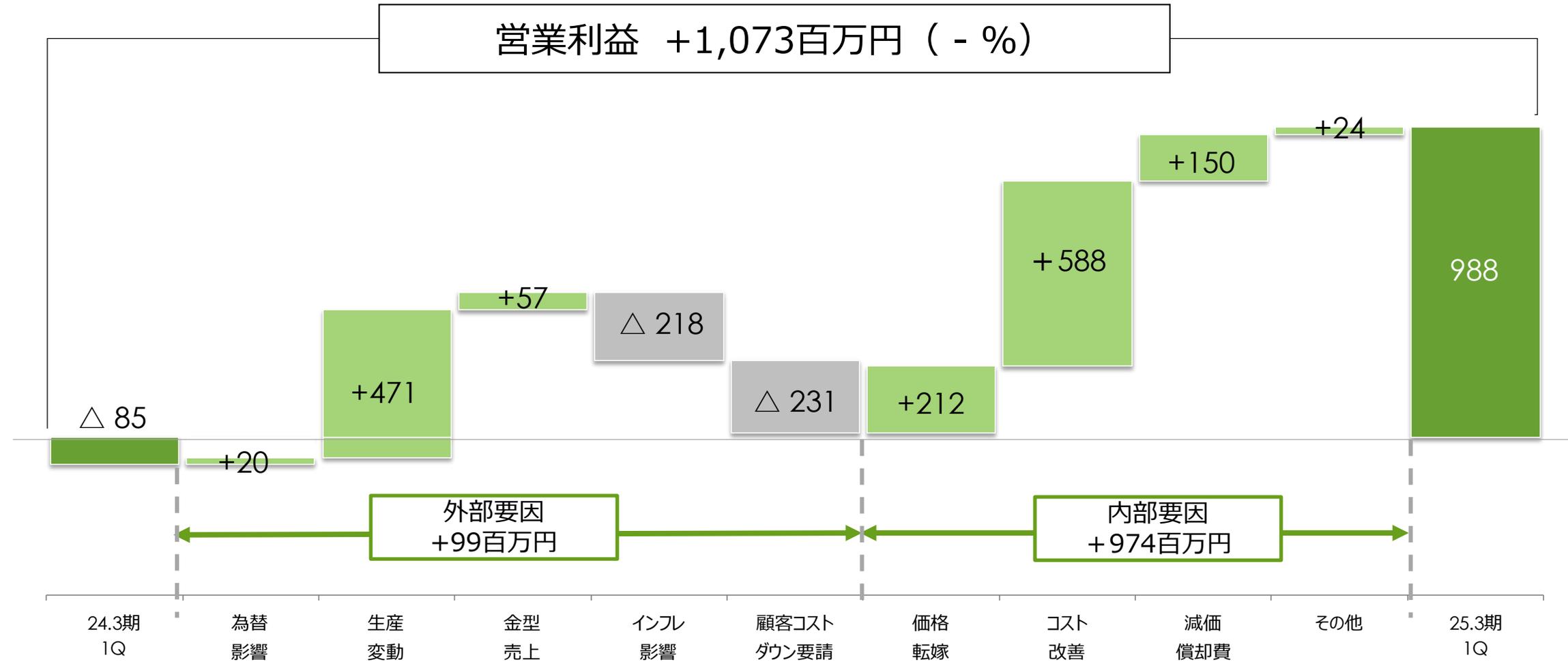
セグメント別・四半期営業利益（億円）



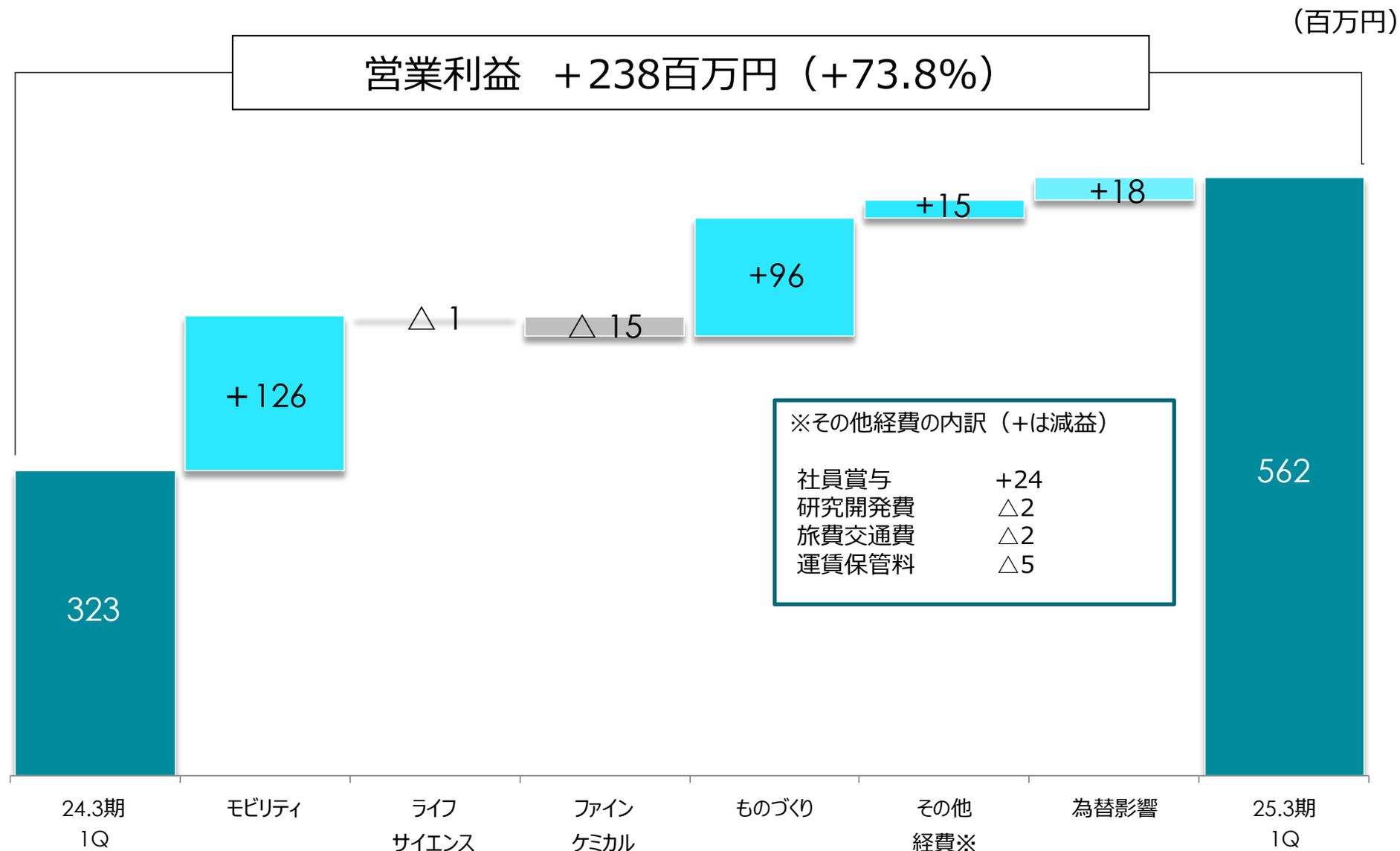
※ 1億円以下の調整額は、表示していません。

樹脂加工製品事業・営業利益 増減分析

(百万円)



ケミカル事業・営業利益 増減分析



2025年3月期第1四半期 所在地別売上高・営業利益

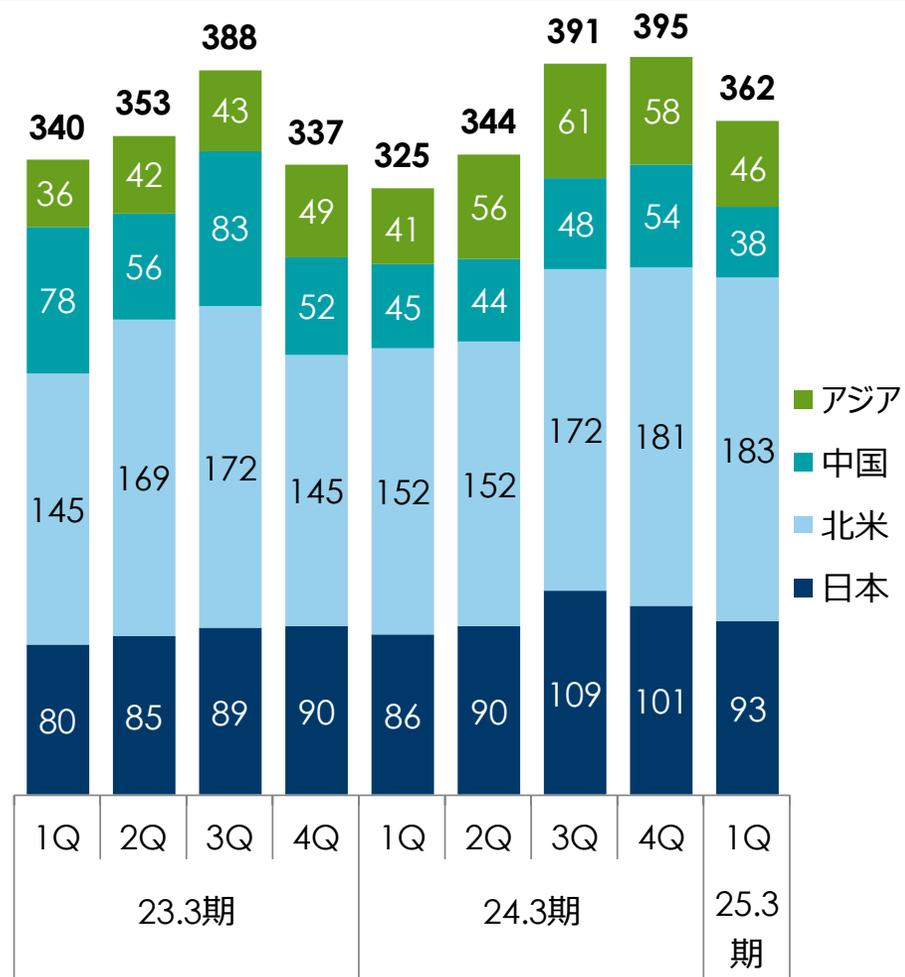
(億円)

	24.3期		25.3期		増減額	増減率
	1Q	構成比率	1Q	構成比率		
売上高 計	325	100.0%	362	100.0%	37	11.5%
日本	86	26.4%	93	25.8%	7	8.8%
北米	152	46.8%	183	50.7%	31	20.6%
中国	45	14.0%	38	10.5%	△7	△16.3%
アジア	41	12.6%	46	12.9%	5	14.1%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	28.6%
営業利益 計	1	100.0%	14	100.0%	12	713.9%
日本	1	64.5%	4	32.5%	3	309.2%
北米	△2	△134.9%	2	15.9%	4	-
中国	△1	△92.8%	3	23.0%	4	-
アジア	4	241.4%	4	31.6%	0	6.5%
その他	0	4.3%	0	0.2%	△0	△55.0%
調整額	0	17.5%	△0	△3.1%	△0	-

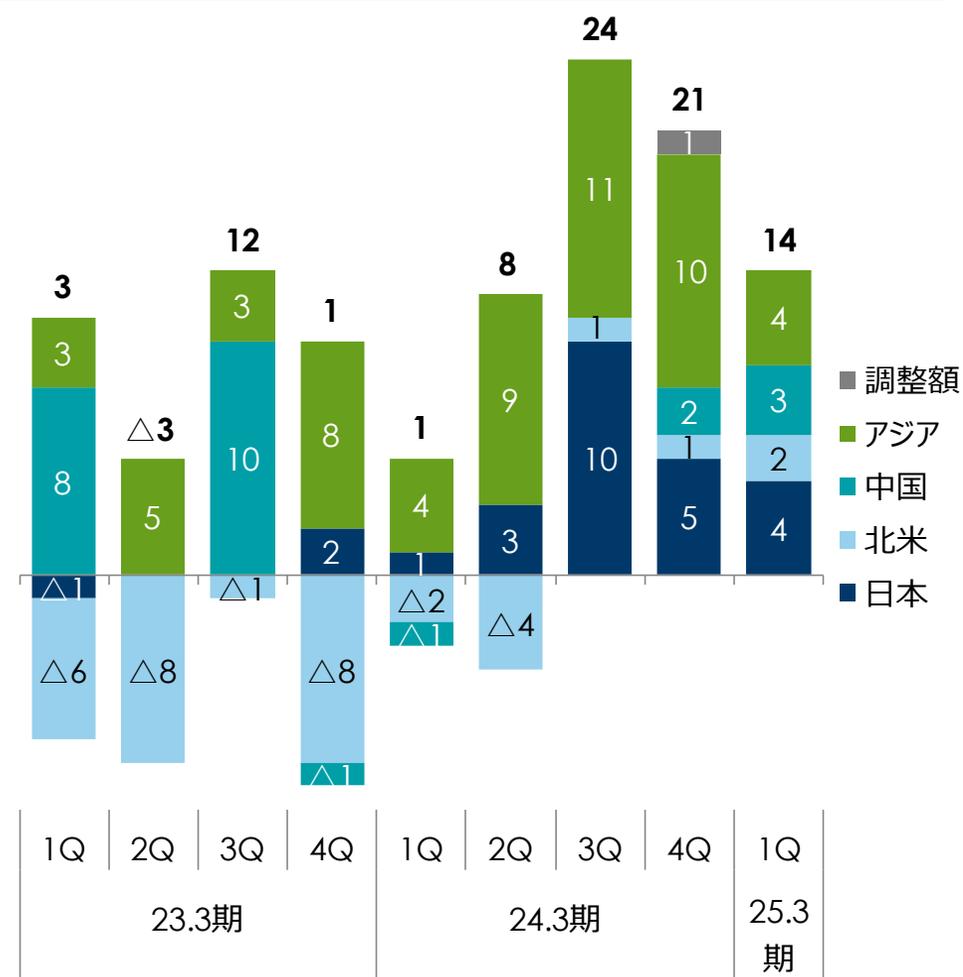
所在地別・四半期推移

中国は減産が継続、アジアは台数減に加えて高付加価値車種も減少

所在地別・四半期売上高（億円）



所在地別・四半期営業利益（億円）



2025年3月期第1四半期 貸借対照表（概略）

(億円)

	24.3期末	25.3期 1Q末	差額		24.3期末	25.3期 1Q末	差額
流動資産	782	768	△ 13	流動負債	532	513	△ 18
（現預金）	196	209	13	（買入債務）	245	226	△ 18
（売上債権）	375	351	△ 24	（短期借入金・社債）	188	193	4
（在庫）	152	153	0	固定負債	108	107	△ 1
固定資産	623	639	16	（長期借入金・社債）	49	47	△ 2
（有形固定資産）	456	473	17	負債合計	641	621	△ 19
（投資有価証券）	125	123	△ 1	純資産	764	786	22
				（利益剰余金）	579	587	7
				（自己株式）	△ 14	△ 18	△ 3
				（評価・換算差額）	143	162	19
資産合計	1,405	1,408	2	負債純資産合計	1,405	1,408	2
				借入金・社債合計	237	240	2
				自己資本比率	53.4%	55.0%	1.6pt



2025年3月期通期の見通し

為替

想定為替レート：
米ドル 140.0円、中国元 19.3円

ナフサ価格

1 Lあたりの想定価格：68,000円

自動車生産台数

中国の苦戦は変わらず、アジアの勢いも落ち着くが、
好調な日本と北米でカバーし、全体では微減を見込む

コスト

自動車メーカーによる部品の値下げ要請が再開
サプライヤーとして要請に協力しつつ、原材料価格や人件費の
高騰など、インフレ影響の販売価格転嫁も進める

2025年3月期 連結業績予想

自動車生産台数は、ほぼ前期並み

価格転嫁に向けた交渉とコスト改善努力を積み重ね、値下げ要請やインフレ影響の最小化を図る

(億円)

	24.3期 実績	25.3期 予想	増減額	増減率
売上高	1,456	1,500	43	3.0%
営業利益	57	52	△ 5	△8.9%
営業利益率	3.9%	3.5%	-	-
経常利益	61	48	△ 13	△22.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	30	34	3	12.5%
EPS (円)	200.95円	234.75円	33.80	16.8%
一株配当(円)	100.00円	105.00円	5.00	5.0%
為替 (USドル)	144.6円	140.0円	△ 4.6	△3.2%
(中国元)	19.8円	19.3円	△ 0.5	△2.7%
ナフサ価格 (円/kl)	69,100円	68,000円	△ 1,100	△1.6%

2025年3月期 セグメント別業績予想

樹脂加工製品事業：中国とアジアの苦戦を日本と北米でカバー、アラバマ工場の改善も見込む
ケミカル事業：一過性要因（金型利益）がなくなるほか、中国市況の落ち込みを反映

(億円)

	24.3期 実績	25.3期 予想	増減額	増減率
売上高	1,456	1,500	43	3.0%
樹脂加工製品事業	1,187	1,225	37	3.2%
ケミカル事業 ※	268	275	6	2.2%
営業利益	57	52	△ 5	△8.9%
樹脂加工製品事業	46	43	△ 2	△4.9%
ケミカル事業	15	14	△0	△5.1%
営業利益率(%)	3.9%	3.5%	-	-
樹脂加工製品事業	3.9%	3.6%	-	-
ケミカル事業 ※	5.7%	5.3%	-	-

※ 「収益認識に関する会計基準」等を適用しない場合の参考値

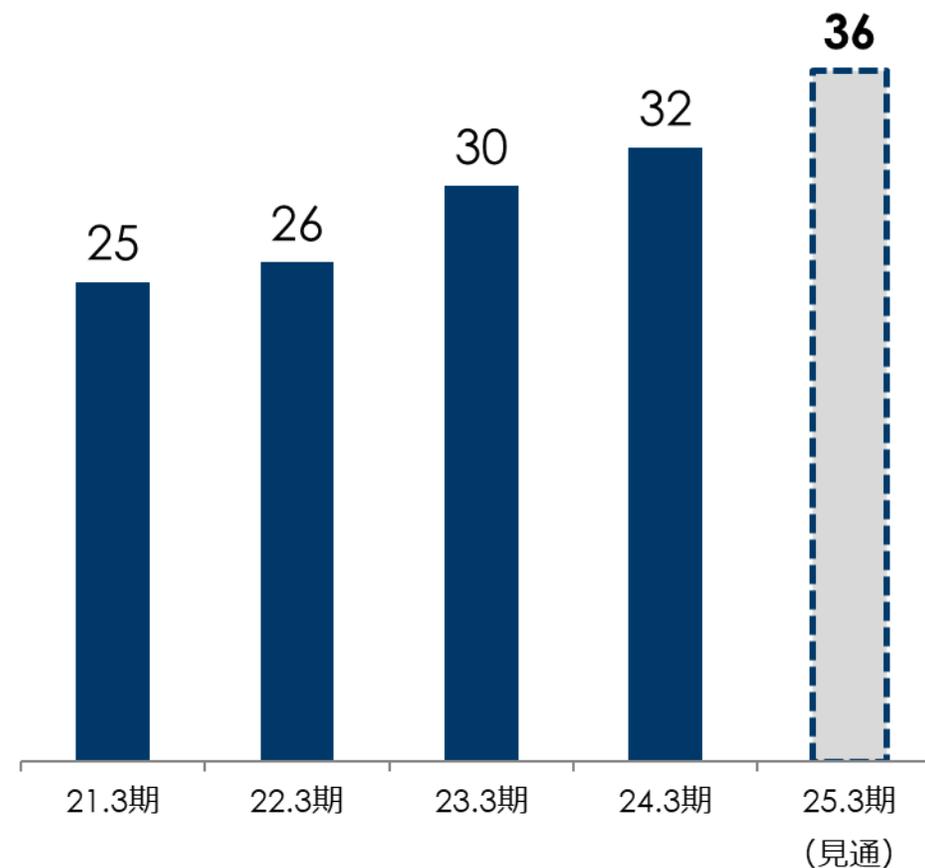
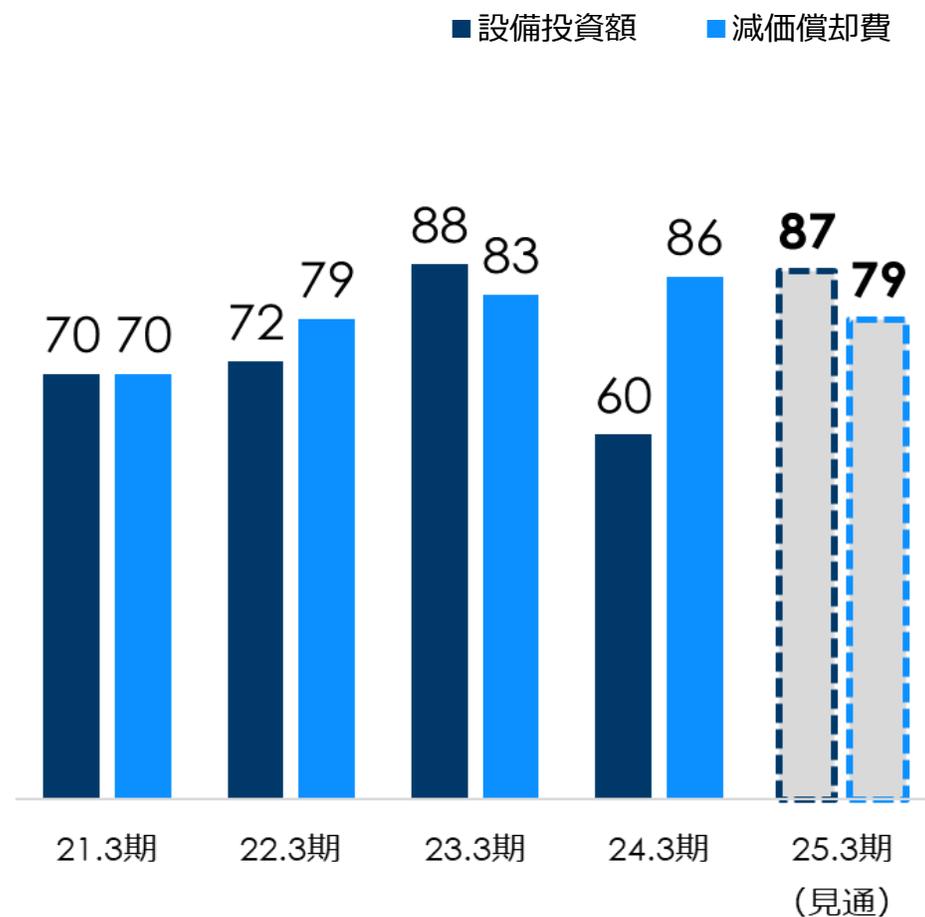
24.3期（実績） 売上高718億円、営業利益率2.1% / 25.3期（予想） 売上高734億円、営業利益率2.0%

設備投資額・減価償却費および研究開発費

新機種金型や成形機更新、自動化設備の導入などで、87億円の設備投資を見込むほか、将来に向けた研究開発を強化

設備投資額・減価償却費(億円)

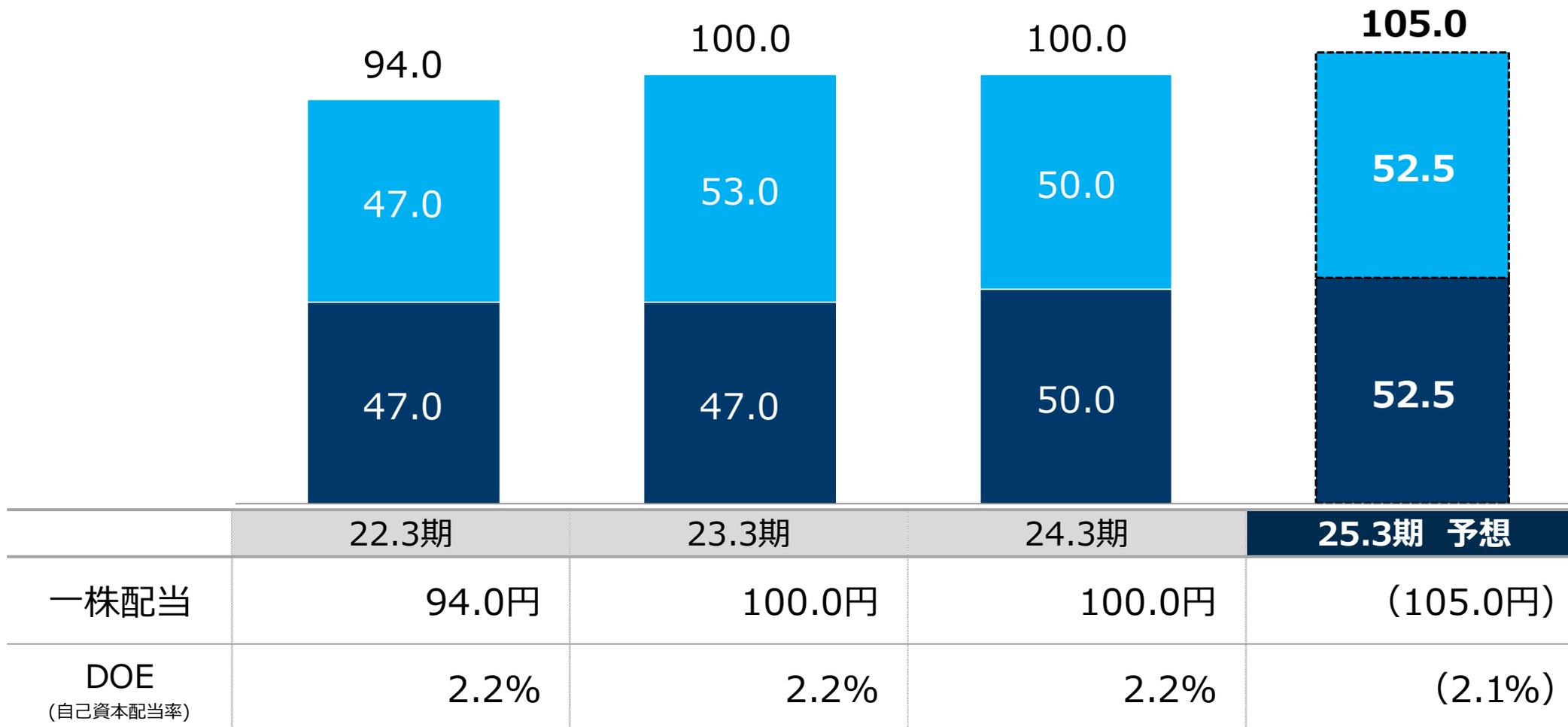
研究開発費(億円)



2025年3月期 株主還元

1株配当は105円（前期比5円の増配）

DOEを用いて安定的・継続的な配当を実施するとともに、自社株買いにより、更なる株主還元の充実に努める



【ご注意事項】

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは異なる結果となることをご承知おきください。